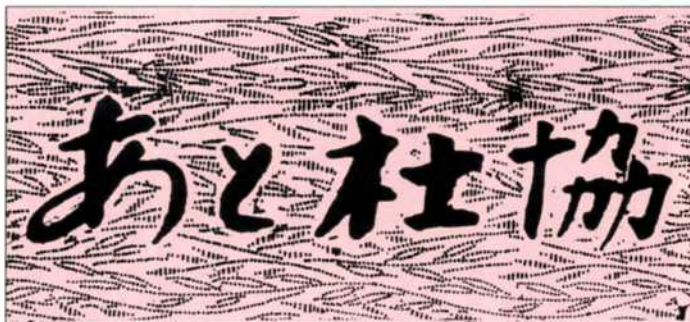




会報第126号

平成26年6月30日発行

阿戸地区社会
福祉協議会
広島市阿戸福祉センター内
電話 856-0294

阿戸町の世帯・人口

世帯数 958戸
人口 2,291人
男 1,124人
女 1,167人

(平成26年5月31日現在)

「平成26年度の抱負」

阿戸地区社協 会長

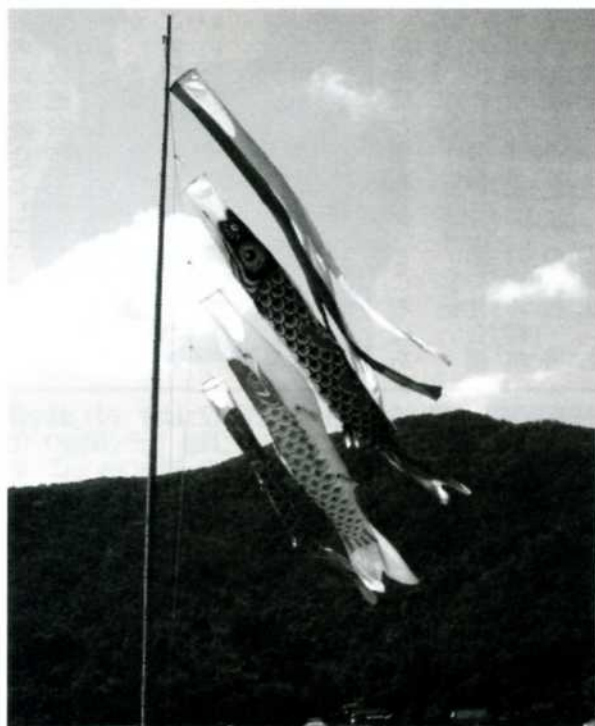
松田 康憲

浅い緑も日ごとに深緑に移り変わる季節となりました。

年度当初の理事会・評議員会も終わり、いよいよ今年度の事業もスタートいたしました。

小学一年生への入学祝い記念品の贈呈、配食サービス、いきいきサロン、地域福祉懇談会等々今年も皆様に元気をお届けいたします。

今、阿戸町の高齢者が増加しております。なかでも、一人暮



阿戸の空にはためくこいのぼり

らし・ご高齢の二人暮らしの方々が増加しております。こうした方々への取り組みも重要であり、町内会・民生委員・ボランティア等による見守り活動を一層充実していかなければなりません。

更に、きめ細かい見守り活動や福祉の充実を図るため「福祉推進員」制度の導入も検討してまいりたいと考えております。そして、みんなで助け合い、支え合って安全・安心なまちづくりを目指して頑張っていきたいと思います。

今年度も皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

「平成26年度事業計画」

予算の概要

阿戸地区社協 事務局長

景山 尚文

4月26日に阿戸地区社協の評議員会が開催され、平成26年度事業計画・予算が承認されました。

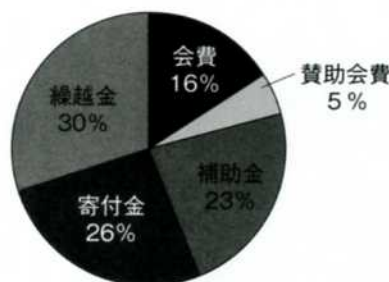
平成26年度事業につきまして、①福祉のまちづくりの推進②ふれあい活動による「絆」づくり③ボランティア活動の定着化と福祉推進員④福祉教育と世代間交流事業の推進⑤地区社協の活動拠点整備と活動体制の整備の5つを重点項目として取り組みます。具体的には、安芸区

阿戸地区社協予算状況

予算費目		本年度予算額	前年度予算額
収入の部	会費	301,200	298,400
	賛助会費	100,000	100,000
	補助金	450,000	355,000
	寄付金	500,000	450,000
	繰越金	568,528	663,084
	その他	272	516
合 計		1,920,000	1,867,000

支出の部	事務費	150,000	180,000
	総務費	215,000	205,000
	備品購入費	50,000	30,000
	広報費	200,000	210,000
	地域福祉費	375,000	305,000
	敬老会開催費	340,000	330,000
	高齢者福祉費	190,000	220,000
	ボラ・推進費	100,000	94,000
	児童等福祉費	200,000	192,000
	障害者福祉費	50,000	45,000
	予備費	50,000	56,000
合 計		1,920,000	1,867,000

平成26年度予算(収入)



「福祉教育と世代間交流」、「敬老祝賀会の開催」、「福祉推進員等の活動体制」などにつきましては、理事、監事、評議員等で設置している部会による執行体制で事業に取り組んでまいります。なお平成26年度予算の概要は次表の通りです。

高齢者・ボランティア部会

部会長 真藤 和夫

今年度も昨年とほぼ同様の内容になりました。会員の異動もありましたが、新しい会員と力を合わせて計画を推進していく予定です。

まず第一に配食サービスを継続して、毎月第2土曜日に行います。調理も配達もすべてボランティアグループで担当します。食中毒防止研修会を広島市保健所食品指導課から講師を迎え実施しました。配食先の高齢者の笑顔を励みに頑張っています。

平成26年度活動方針

第二に年間を通してボランティアバンクの活動を行います。コーディネートが週2回、福祉センターでボランティアに関する相談のつてくれます。

第三に住民福祉講座を8月と9月に実施します。内容は後日ご案内いたします。

第四に昨年楽しかったボランティア交流会を、7月に実施す

高齢者の交流会として、「ひなまつり交流会」を開催します。いろいろと行事はありますが、参加できるものには奮ってご参加くださいますよう、お願いいたします。

広報部会

部会長 宇野 耕次

前年度と変わったところはありません。

町民の社会福祉活動や社会福祉協議会の諸事業に対する理解及び参加を得るための広報・啓発活動を行います。広報誌「あと社協」の紙面の充実を図り、年3回発行し、全会員に配布します。更に、阿戸地区社協の事業や活動の理解と協力を得るための広報活動を行っていきます。

地域福祉部会

部会長 景山 香葉

平成26年度地域福祉部会の活動計画は次の通りです。

6・7月中に各町内会の班長会において地域福祉懇談会を開催します。

更に、各町内会と連携して、町内会班単位でのネットワーク

着化を推進してまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

その他の活動計画としてしましては、福祉防災会議の開催、社協役員の福祉活動勉強会、施設見学会、いきいきサロンの充実、阿戸地区社協ケア会議等を予定しております。

これから地域の皆様に寄り添った活動を行っていききたいと思っています。

児童障がい児者部会

部会長 高山 義昭

児童・障がい児者部会では平成26年度も25年度と大きな変化はなく、子育て事業を柱として進める中で、小学校、中学校、民児協と綿密な協議を行い、地域の方たち、先輩方の協力を得て児童、生徒に新たな「福祉の心」を醸成する事業を検討すると共に、世代間のふれあい事業を推進します。

- ① 福祉教育推進会議の充実
- ② 児童・生徒に福祉の心を醸成する事業の模索
- ③ 子育て推進事業の実施
- ④ 通学支援活動、支援事業の実施
- ⑤ 障がい児者の理解と仲間

【役員・評議員】

役職・名前・所属部会（◎は部会長）・出身団体（役職）

◆会長 松田 康憲 地域 連合町内会（第4区） 倉橋 幸絵 高齢

◆副会長 高山 義昭 ◎児童 連合町内会（第5区） 下條 孝志 高齢

◆理事 池田 正裕 地域 連合町内会（第3区） 鈴木 良男 広報

池田 美雪 高齢者 協議会 田中 秀昭 高齢

石井リツ子 高齢者 協議会 濱田智恵美 児童

宇野 耕次 ◎広報 連合町内会（第1区） 平田 泰宣 高齢

奥作恵美子 高齢者 ボランティアグループ 藤田まゆみ 地域

景山 香葉 ◎地域 民生委員・児童委員協議会 松田 英子 児童

景山 尚文 ◎事務局 連合町内会（第6区） 村上 美幸 広報

小森 崇 ◎広報 中学校PTA 山縣 国明 地域

真藤 和夫 ◎高齢者 老人クラブ連合会 山田 篤巳 地域

出口 勝紀 広報 連合町内会（第2区） 横山みどり 高齢

土居 光明 児童 青少年健全育成連絡協議会 横路 和夫 地域

久光 肇 地域 小学校PTA 山田 洋司 児童

山田 洋司 児童 連合町内会（第2区） 民生委員・児童委員協議会

◆監事

末永 宏征 広報 連合町内会（第2区）

古井 智子 児童 民生委員・児童委員協議会

◆評議員

伊藤 広子 高齢者 女性会 植片 洋幸 地域

景山 子 児童 連合町内会（第6区） 越智 葉子 児童

加藤 健治 児童 老人クラブ連合会 京才小夜子 高齢

金盛 博司 児童 中学校PTA 合会 倉橋 清美 児童

観音寺 武 児童 中学校PTA 合会



3月16日、第37回阿戸町ウォークラリー大会が行われました。参加者は136名で、町外からも

ウォークラリー大会実行委員会

事務局 香島 まみ



11名の参加がありました。今年は4区・6区にかけてのコースで、毎回おなじみの難所(?)山登りがあった、幼い子ども達には少ししんどかったかもしれないが、全員がゴールの「うどん」と「おむすび」を目指して頑張って歩いてくれました。

今年も天候に恵まれ、参加者のアンケートでは「春をいろんな所で感じられた。阿戸の再発見ができた。みんなで協力できて楽しかった。足が痛くなったけど来年も参加したい。」など喜んでもらえています。また、中学生がこんな感想を書いてくれています。「37回も続いているウォークラリーは今でも楽しい。このまま阿戸の行事の中心として頑張ってください。」40回、50回、ずっと阿戸町の皆さんに喜んでもらえるよう、実行委員全員で頑張ります。



健康教室 (ギター漫談)



平成26年1月15日(水)

阿戸学区公衆衛生推進協議会

会長 池田 正裕

新春1月15日の午後、阿戸学区公衆衛生推進協議会・阿戸公民館共催で、恒例の健康教室を開催いたしました。「唄と笑い」と健康とをテーマに、新しい年を唄と笑いでスタートさせましょうと参加を呼びかけました。

冷たい風の吹くなかではありましたが、41人の男女に参加していただきました。出演者は、作詞作曲実演職人 風呂 哲州さん。軽妙なトークのギター漫談に楽しく笑い、声を揃えての合唱に大きな声を出し、歌詞に合わせて真剣に体を動かし、参加された皆さんには楽しいひと時を過ごしていただけたものと思います。

これからも、もっと大勢の人に参加していただけるような、参加者の熱気が館内に溢れるような興味あるテーマで健康教室を開催していきたいと思ひます。

ひなまつり 交流会



平成26年3月3日(月)

阿戸保育園

園長 柿原 明美

「ひなまつり交流会」について阿戸の歴史をひも解いていくと「いつの頃からだったかな?」と多くの方々からお返事をいただきました。それほど歴史を積み重ねてきた伝統ある阿戸の行事であることだけは間違いありません。その時その時の時代の流れに沿って形を変えてきたことは、毎年のように、この「ひなまつり交流会」に参加くださっている方々のお話をうかがうことではかり知ることができません。

そんな話をうかがう中で、はじめて3歳未満の小さな子ども達が参加し、新たな歴史の始まりを感じることができました。地域の方々や昔懐かしい歌遊びしながら触れ合ったりして、地域の方々からは「懐かしいのお」「小さい時にこんなことして遊



んだよねえ」と、たくさんの喜びの声をいただきました。幼稚園や保育園の子ども達からも「またいつしよに遊ぶ約束したんじゃ」と、この交流会ならではの嬉しい声がたくさん聞かれました。

また来年もみんなで元気に歴史の一ページを刻めるといいな、と思います。



阿戸地区社協

賛助会員の紹介

昨年度、阿戸地区社協の活動にご賛同下さり、賛助会員となられた方々は次の通りです。今年度も「福祉のまちづくり」の活動にご賛同下さり、引き続き賛助会員になって下さいますようお願い申し上げます。頂きました賛助会費は、「福祉のまちづくり」のため、有効に使わせていただきます。

●阿戸町内（順不同、敬称略）

(有)ナンバシコウ

(株)平垣内組阿戸営業所

米吉食品

くにくさ苑

りは・くにくさ

(株)瀬野川鉄工所

あとの郷

(株)アンドー

エーコープ阿戸店

安芸農協阿戸支店

(株)TODA

中本興業(有)

芸州運輸(株)

西日本レジコート(株)

地主 義喜

●阿戸町外（順不同、敬称略）

アキソングー(株)／熊野町

安芸交通(株)／熊野町

ひまわり印刷(株)／海田町



善意の灯

次の方々から、ご寄付をいただきました。この善意は住民福祉活動のため、有効に活用させていただきます。

ご厚志、まことにありがとうございます。

◆香典の返礼にかえて

川崎 忠文 様
景岡 文次 様
丸本 盛秀 様
久光 義肇 様
松田 成義 様
前西 早苗 様
道村 義憲 様
三山 知雪 様
岩田 美須子 様

普通救命講習 (I)
開催のご案内

緊急時に、一人でも多くの方が救命活動に活躍して頂けるよう、阿戸社協及び阿戸福祉センターの主催、町内各団体の共催により普通救命講習を開催いたします。

119番へ!!
AEDを!!

日時：7月10日(木)9時30分～12時30分
場所：阿戸福祉センター

平成26年度 住民福祉講座

◎8月28日(木) 14～16時

超高齢社会の生き抜き方
～備えあれば憂いなし～

臨床社会学者 春日キスヨ氏

◎9月25日(木) 14～16時

認知症サポーター講座
～在宅での看取り～元広島市保健師 吉光成美氏、
広島市阿戸・矢野包括支援センター
職員

(お問合せ) 阿戸社協 TEL 856-0294

みなさんのご参加を心からお待ちしております。

6/15

6/14 5/29 5/28

5/11 5/8

5/4

4/26 4/21 4/17 4/14

4/9 4/7

3/16 3/13

3/3

会・練習

ふれあいクラブ事前説明

ア部会

第2回高齢者・ボランティア部会

第1回福祉教育推進会議

食中毒予防研修会

懇談会を実施)

(6、7月中旬に各地区福祉

第1回地域福祉部会

第1回広報部会

第1回児童・障がい児者

部会

第1回高齢者・ボランティア

ア部会

定例評議員会

第1回理事会

監査会

呈

小学一年生入学記念品贈

正副会長、事務局長会議

会

第37回ウォークラリー大

部会長等会議

り」交流会

園児と高齢者の「ひな祭

阿戸地区社協のつぎ

倉岡 禮子 様

眞藤 清子 様

舩迫 保美 様

一般寄付

西日本レジコート(株) 様

山縣 由明 様

第2回理事会

ふれあいクラブ交流会

「あと社協」126号発行

◎毎週月曜日の午後、木曜日の

午前に、困りごとやボラン

ティア活動の相談に応じる

◎毎月(第2土曜日) 配食サ一

ビスの実施

編集後記

一年で一番好きな季節がやってきた。

山々は萌木色に輝き、眩しいばかりの新緑である。

拙宅の庭の真ん中に一本の「あきにれ」の木がある。30数

年前に野呂山で買った盆栽で、枯れたと思いついておいたのを

今は亡き母が庭に植えたもので、根付いて6メートルを越す

大木になった。毎年の枝切りが困難になったため、知人に頼み

3メートル位のところでバッサリと切ってもらった。

「枯れるかな」と思ったが、幹の先端から新芽が芽吹き、今

では青々と茂っている。木の生命力には驚かされる。

(広報部会 宇野耕次 記)

